

【NHF-109G】 ラミネートフィルム/グロス

【NHF-109M】 ラミネートフィルム/マット

■製品仕様

サイズ	：1,380mm×50m・1,100mm×50m
紙 管	：3 インチ
基 材	：ポリ塩化ビニル 厚み 80 μ
粘着剤	：アクリル系透明糊 厚み 25 μ
離型紙	：片面 PE コート紙 厚み 130 μ
接着力	：ステンレス板/180 度 Peel 初期値→16.0N/25mm 貼付後 24 時間→19.1N/25mm
ボールタック	：No.5 (J DOW 法)
保持力	：ステンレス板 ズレなし (mm/3,600 秒)
耐候性	：約 1～2 年耐候 (ラミネートフィルム単体での状態)

※弊社試験結果に基づいた測定値であり、保証値ではありません。

■特徴

-
- ・コストパフォーマンスに優れた、屋外短中期用のラミネートフィルムです。
 - ・フィルムに適度な厚みがあり、施工性や剥離性を向上します。
 - ・シルバリング現象を軽減する流動性の高い粘着剤を使用。

■推奨インクジェットメディア

NIJ-FG/FM 光沢塩ビ/マット塩ビグレー糊
 NIJ-EPG/EPM 光沢塩ビ/マット塩ビグレー糊

■耐候性について

推奨インクジェットメディアに本製品でオーバーラミネート加工を施し、日本国内の標準的な環境下で垂直面にて施工した場合、およそ屋外 1～2 年の耐候性を有しています。

(注意事項)

- ・耐候性の数値に関しては促進試験の結果によるものであり、保証年数ではありません。
- ・施工方法や使用環境により、数値よりも短くなる場合があります。
- ・インク自体の耐候性は、インクの種類ごとに異なりますので、各プリンタメーカーにお問い合わせください。

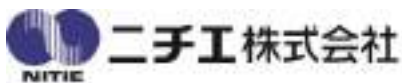


■取り扱いの注意点

- ・ラミネーター機及び出力時の環境（気温や湿度）により使用条件が異なりますのでサンプル品にてご確認の上、ご使用ください。
- ・ラミネート加工の際の静電気については、アースを取るなどの処置をお願いします。静電気の影響で、細かいゴミを巻き込むことがあります。
- ・溶剤インクジェットプリンタで印刷されたメディアにオーバーラミネート加工を施す場合は、十分な乾燥時間を設けた後に行ってください。乾燥不良の場合、ラミネートフィルムの粘着剤に悪影響を及ぼす可能性があります。（推奨 48 時間以上）
- ・密着力を高めるため作業環境時の気温が 15℃以上でのラミネート加工を推奨します。
- ・オーバーラミ加工時に、圧力が足りないとシルバリング（微小な空気の混入による白化現象）の発生や施工後の膨れが発生する場合がありますのでご注意ください。シルバリングを軽減するにはラミネーターの圧力を上げるか、ヒートアシスト機能付きのラミネーターをご使用ください。
- ・水性インクジェットプリンタで印刷されたメディアにオーバーラミネート加工を施す場合、表面が十分に乾いている事を確認した上で行ってください。表面の乾燥が不十分な場合、ラミネートフィルムの接着力が十分に得られない場合があります。また、施工時には必ずエッジ処理をお願いします。特に屋外で使用される場合、エッジ処理を怠ると浸水する恐れがあります。
- ・3 次曲面やコルゲート、リベット等のある箇所への施工はフィルムの剥離や浮きの発生原因となる場合がありますのでお控えください。又、石油やガソリン類のかかる箇所への施工はラミネートフィルムの変色原因となる場合がありますのでお控えください。
- ・万一材質に起因する不具合が生じた場合、またはご購入時の製品の不具合に関しましては材料のみお取替えいたします。出力費・施工費などのクレームに関しては負いかねますので予めご了承の上、ご使用ください。

■保管、その他

- ・高温多湿での保管は避け、開封後はできるだけ早めにお使いください。（目安として半年程度）特に高温多湿環境で長時間保管されると、フィルム表面の艶感に悪影響を及ぼすことがあります。
- ・フィルムは紙管に巻いた状態で宙吊りにして保管してください。
- ・製品につきましては、予告なく変更することがあります。予めご了承ください。
- ・本製品説明書に用いている数値は、いずれも保証値ではありません。
- ・使用後の廃材は産業廃棄物として処理してください。



〒532-0033 大阪市淀川区新高1丁目6番28号
TEL.06-6399-6601 FAX.06-6399-7501
<http://www.nitie.co.jp>